



そよかぜ日帰りバスハイク

土用丑の日
鰻を食べて
暑気払い！！

「柳川川下りに鰻 せいろ蒸し、 蓮華院誕生寺ご参拝」

9:00 発
南福岡駅
ローソン前

10:30～11:20
柳川川下り

11:30～12:30
柳川（昼食）

12:45～13:15
高橋商店

14:15～15:00
蓮華院誕生寺

16:30 頃着
南福岡駅
ローソン前



- 柳川川下り 有名な川下りを船頭さんのかじ取りと歌で楽しみましょう。
- 昼食 柳川の「特上せいろ膳」
- 高橋商店 ゆずすこ、ノリコロ、有明漬などのオリジナル製品の他にも柳川・有明海の名産品が揃います。
- 蓮華院誕生寺 熊本県玉名市にある本尊皇円大菩薩様をお祀りする真言律宗の九州別格本山です。願い事の1つは必ず叶うという『一願成就』のお寺として有名で、仁王門や五重のお御堂、世界一の梵鐘『飛龍の鐘』など見所満載です。

日 時：令和7年7月19日(土)

8時45分 南福岡駅ローソン前集合

参加費：11,260円

定員：40名（先着順）

※ 切：令和7年7月11日までにお申し込みください

申し込みが完了した方は7月11日までに料金のお支払いをお願いします。

申込み、お問い合わせは
そよかぜ人の駅まで TEL：092-502-7900

お申し込みはお早めに～♪

編集後記 久しぶりの「人の駅通信」をお届けします。この年度からNPO法人そよかぜでは、また元の「NPO そよかぜ」と同じような活動を始めことにしました。コロナ禍で中断していたあれやこれやを元に戻したいと思っています。

この紙面はそのための広報誌で、この号から隔月発行、全部で6回発行予定の臨時号です。NPO そよかぜの事業を中心に記事にします。今回は時間の関係もあって、理事長の濱崎和久と「人の駅」担当の高崎が編集に関わりました。読者のご意見をお寄せください。

編集室：092-502-7900

NPO 法人



令和7年6月1日発行

臨時号 6-1

通信

福岡市博多区銀天町1-6-1 2（銀天町商店街アーケード内）TEL：092-502-7900

NPOそよかぜは27年目を迎えています その原点は「助け合い・サポート活動」です

困ったときはお互い様・・・同じ地域に住む人同士、助けたり助け合ったりの温かいふれあい社会を作るため、これまで身に着けてきた「できること」を登録していただき、それを必要とする方々（お年寄りをはじめ病気などで困っている方など）の要望とつなぐ・・・これがNPO そよかぜの「助け合い・サポート活動」。登録は18歳以上、老若男女どなたでもお願いします。

有償ボランティア：「助け合いサポーター」を募集中

＜有償ボランティアで1時間当たり¥1500円＞

これまで1時間当たりのサポート費用をご利用者から1050円いただき、サポートして下さった方に900円をお支払いしてきました（差額の150円は事務局の手数料）。

しかし最低基準賃金も改訂され諸物価も跳ね上がった今、このままではサポートして下さる方が激減してこの活動が続かなくなる恐れがあります。そこで6月実施分から、1時間のサポート料金を1750円に改定し、サポートして下さる方には1時間当たり1500円をお支払いすることになりました。ご利用者にとっては値上げとなり誠に恐縮ですが、それでも福岡市内の同業他社の中では安い価格です。どうぞご理解くださいますようお願いいたします。

主なサポート活動内容：買物、炊事、掃除、洗濯等の家事援助、外出の付添い、草取り、ベランダの整理、庭の片づけ、小修理など。慣れて自信が付くまで指導します。

いま、サポート活動をして下さる方が不足しています。 あなたも仲間になってほしいです

1時間あたり、1500円の有償ボランティアだと思え下さい。興味ある方はぜひ登録してください。

地域には多くの高齢者をはじめ、人の手を借りたい方がおいでです。そういう方から要望がありますので紹介します。時間等が合えばぜひ引き受けてください。お手伝いをお願いします。サポートが終わったら、ご利用者からサポート券を受け取ってください。後日、サポート券はNPO そよかぜの「人の駅」で現金化致します。

登録及びご利用の申し込みは

福岡市博多区銀天町1-6-12 NPO 法人そよかぜ「人の駅」 電話：092-502-7900

ホームヘルパーさんも募集中！

高齢で不自由になった方の介護保険上での訪問介護を受け持っていただきます。資格のない方もご心配なく・・・すぐにヘルパーはできませんが、サポート活動で働きながら、資格（介護職員初任者研修資格）取得をお手伝いさせていただきます。

お問い合わせは

訪問介護センターそよかぜ 担当：下田 電話：092-502-7890

